

2020年11月26日

会社名 株式会社ジェイック

代表者名 代表取締役 佐藤 剛志

(コード番号 7073 東証マザーズ)

来春入社予定の新入社員に関する企業アンケート

7割の企業が「採用人数は例年同様」 6割の企業が「研修はリアルで実施」

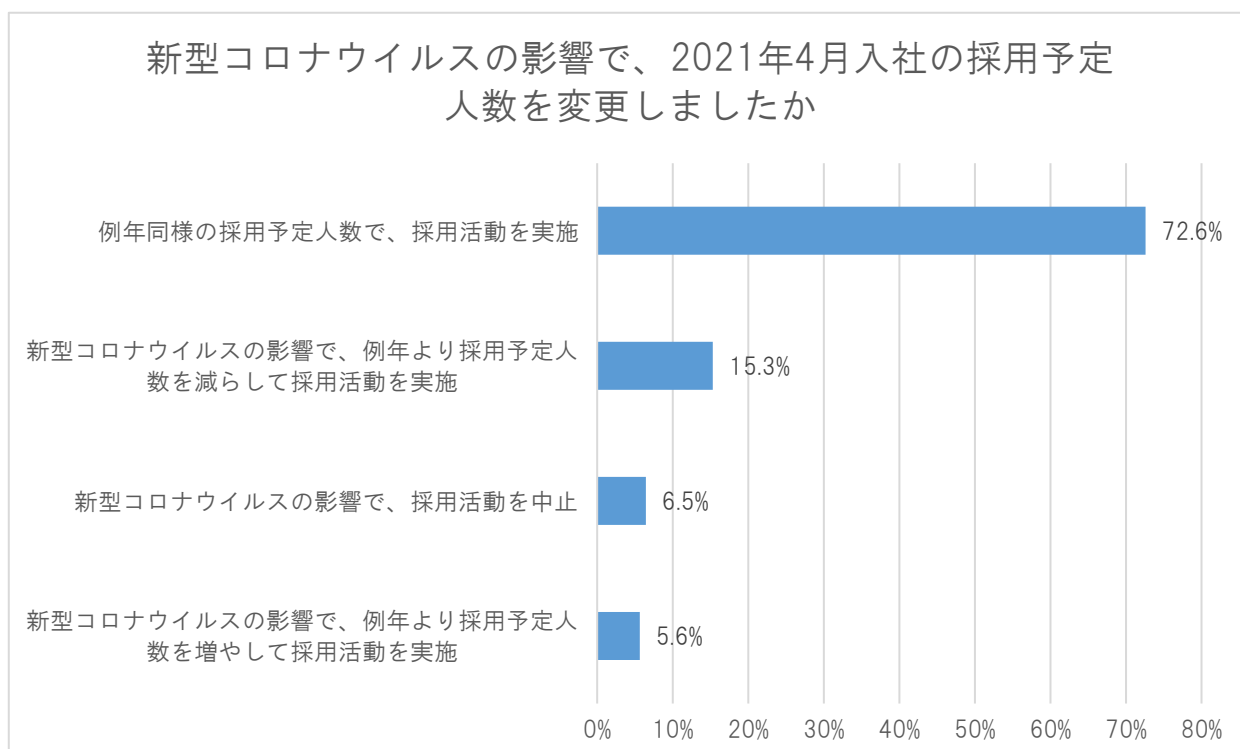
当社は、「2021年4月入社の新入社員に関する企業アンケート」(回答数 144 社/2020年11月11日-19日実施)についての結果を発表します。アンケートの結果、約7割の企業が「2021年4月入社の採用予定人数は例年通り」と回答し、約6割の企業が「新入社員研修はリアルでの実施を予定している」と回答しました。

< 7割の企業が「採用予定人数は例年同様」 >

2021年4月入社の採用予定人数について、新型コロナウイルスの影響により変更があったかを聞いたところ、約7割の企業が「例年通りの採用人数」と回答しました。

一方で、「新型コロナウイルスの影響で、例年より採用予定人数を減らして採用活動を実施」15.3%、「新型コロナウイルスの影響で、採用活動を中止」6.5%となっていることから、約2割の企業は、採用人数を減らしたり、中止したりしたことがうかがえます。

また、「例年よりも採用予定人数を増やした」と答えた企業も 5.6%あり、新しい働き方や環境が採用に及ぼした影響は企業によって異なることがわかります。



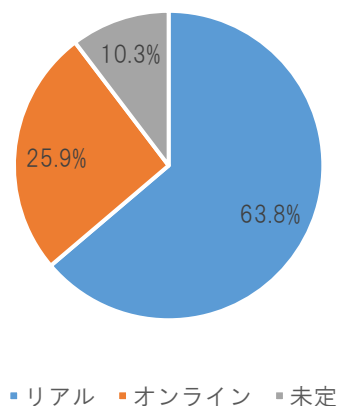
<新入社員研修の実施方法は「リアル」が約6割>

2021年4月入社の新入社員の研修実施方法を聞いたところ、「リアル」63.8%、「オンライン」25.9%、「未定」10.3%となっており、新入社員研修をリアルで実施する予定の企業が多いことがわかりました。

一方で、「オンライン」と「未定」を合わせると約4割で、オンラインでの実施を早々に決めた企業と、実施方法を決めかねている企業も一定数存在します。

今回のアンケートでは上記の結果となりましたが、今後の新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、研修実施方法を変える企業が増えることも予想されます。

2021年4月入社の新入社員研修の実施方法の予定



【調査概要】

名称 : 2021年4月入社の新入社員に関するアンケート
対象 : 人事向けメルマガ「ザ・現場ギャップ」読者である全国の人事担当者
回答 : 144社
期間 : 2020年11月11日-11月19日
調査方法 : 「ザ・現場ギャップ」メルマガ会員へのWeb調査

※「ザ・現場ギャップ」とは、社員育成をメインテーマとして執筆し、当社の教育支援サービスにおいて2018年より毎週配信している、人事担当者向けの無料メルマガです。
<https://jaic-thegenbagap.jimdofree.com/>

<当社教育研修サービス（教育事業部）の概要>

当社にて20年以上続いている事業で、受講者の“マインド面”を重視して行動変容を促す研修を得意としています。主な研修としては、世界的ベストセラー書籍『7つの習慣』を基にした研修や、目標達成メソッドとして著名な「原田メソッド」の研修、その他、新入社員研修や、顧客企業のニーズに合わせた各種カスタマイズ研修を提供。今年の3月以降、新型コロナウイルス感染予防の観点から、さまざまな研修をオンライン化して提供しています。2021年度新入社員研修についても、リアルとオンラインの2種類を提供する予定で、現在、参加申込を受け付けています。

教育研修サービス Webサイト <https://kenshu.jaic-manabi.com/>
新入社員研修 ご案内ページ <https://kenshu.jaic-manabi.com/kenshu/#m1>

【お問い合わせ先】

株式会社ジェイック 担当：稲葉

E-mail : info@jaic-g.com テレワーク実施中のため、メールでのご連絡をお願い致します。